

創成期

明治～大正～昭和二十年

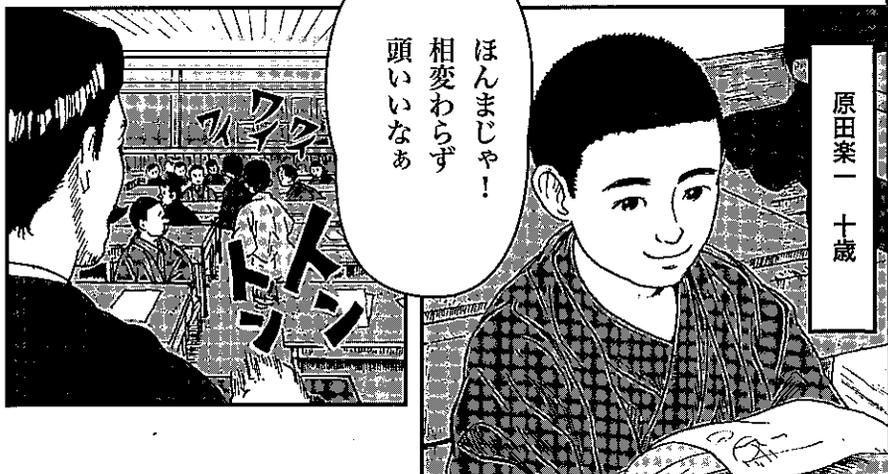
1

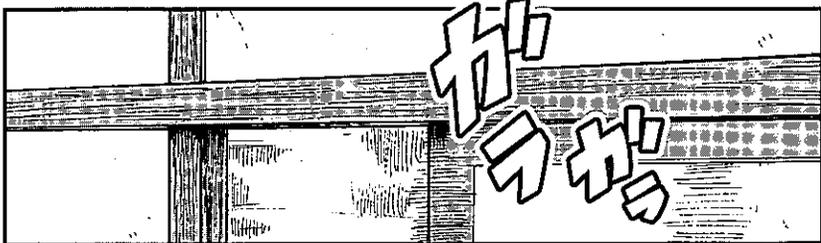
明治時代末期
広島県双三郡吉舎町
（現三次市）の小学校

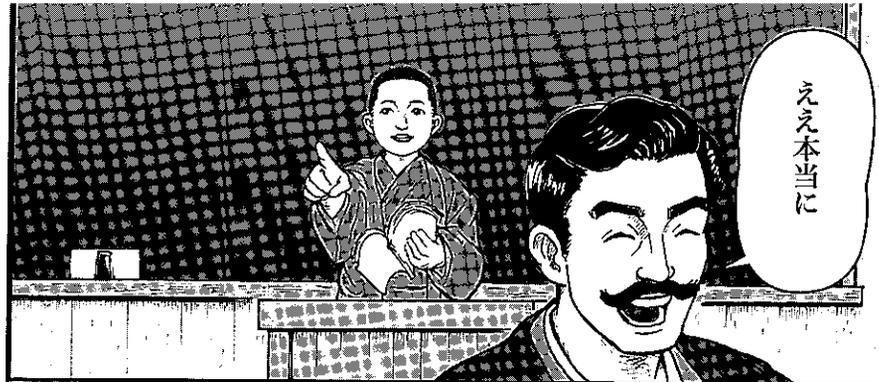
すごいなあ
楽一はまた
満点じゃ！

ほんまじゃ！
相変わらず
頭いいなあ

原田案一 十歳







ええ本当に



しかし……



楽一、卒業後は
大阪でしっかりと
やるんだぞ



家が貧しかった
楽一少年は
進学することも
ままならず……

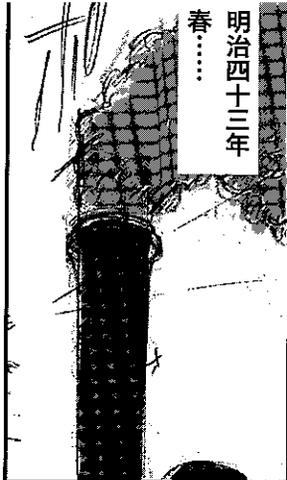
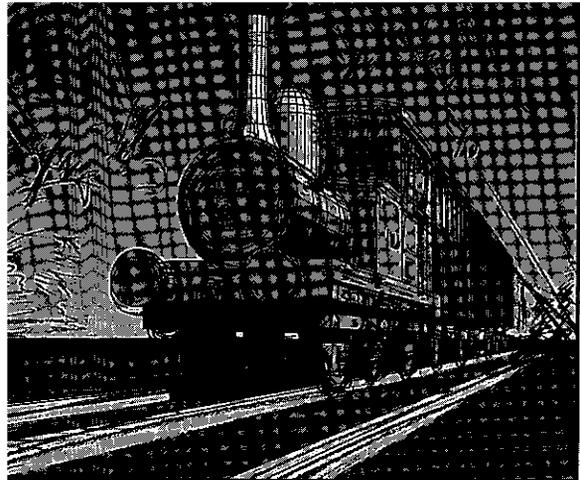


はい



大阪なら
働きながら夜学に
通えるからね





明治四十三年
春……



楽一少年は
ひとり故郷を
後にした



大阪で一生懸命働いて
一生懸命勉強するんだ
そして社会の役に立つ
立派な人間になって
みせるぞ！



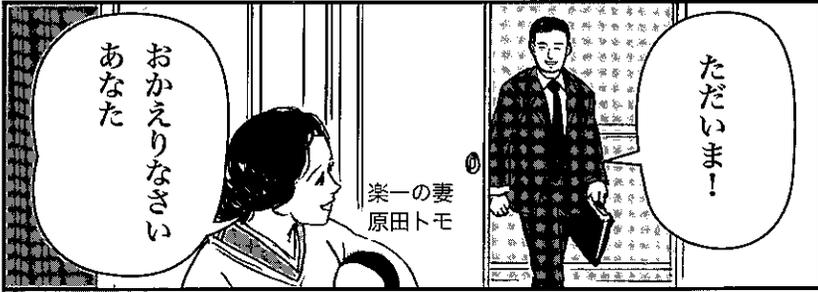
仰げば
尊し
身を上げ
知を上げ
やがて
今やがため
……
……

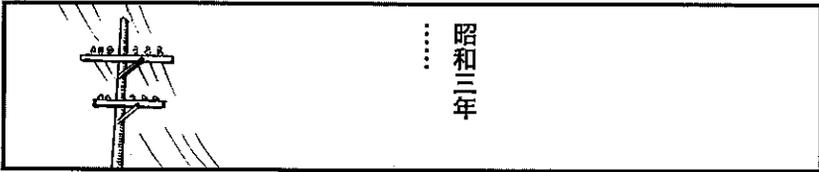
時は楽一少年を成長させ
大阪での暮らしは
またたく間に過ぎ、

楽一は
大阪から帰って
広島県三次市にある
チリ紙メーカー！
三次製紙株式会社に
就職した。

そして
昭和元年……







こうして
自分たちの文具店が
持てるように
なるなんてなあ……



あなたが今まで
まじめに働いて
きたから
社長さんも紙の卸しを
許可してくださったのよ



俺は会社が
あるから、トモ、
この店はお前に
任せたらあな



よし、
任された!



「原田大誠堂」

原田大誠堂

……この小さな文具店が
後の山陽製紙の原点と
なるのである





トモはチリ紙の束を四分の一に分け、小ロットで、より多くの人に使ってもらえることを考え、実行した



いらつしやいませ！

楽一の妻、トモのアイデアと手腕は夫にひけをとらず
商売は繁盛した

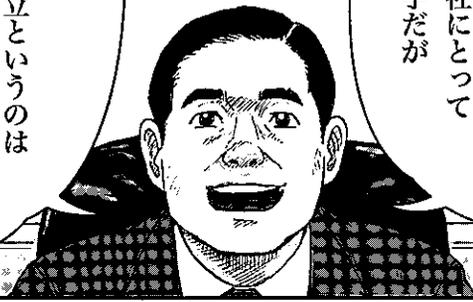


そして
昭和五年

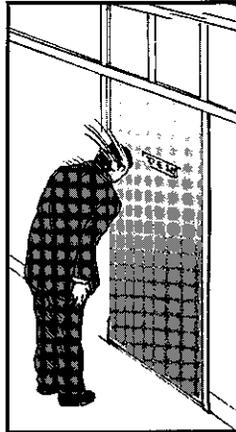
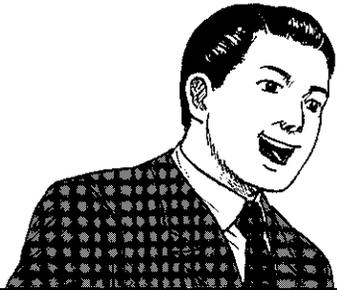
社長、今まで
お世話に
なりました

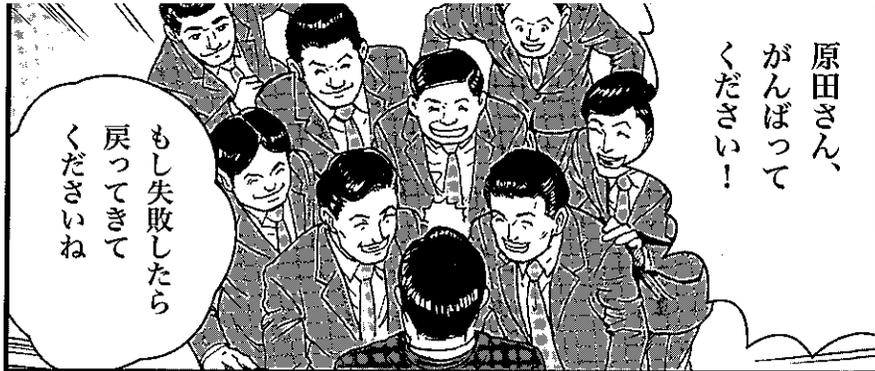
うむ……
原田君がいなく
なることは
我社にとつて
痛手だが

独立というのは
めでたいことだ
社名は
何にしたんだ？



山陽紙業
株式会社
です！





原田さん、
がんばって
ください！

もし失敗したら
戻ってきて
くださいな



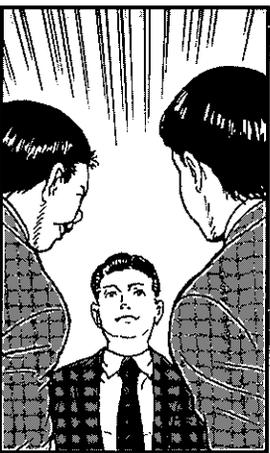
おいおい！
縁起でもないことを
言わないでくれよ



社会人として
一人前になれたのも
この会社のおかげだ



入社
してから
十数年……





感謝しても
しきれないなあ……

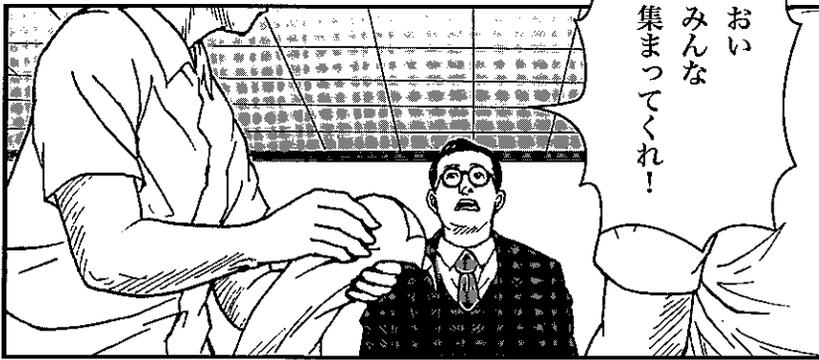


さあ、
ここからが
また新しい
スタートだ！



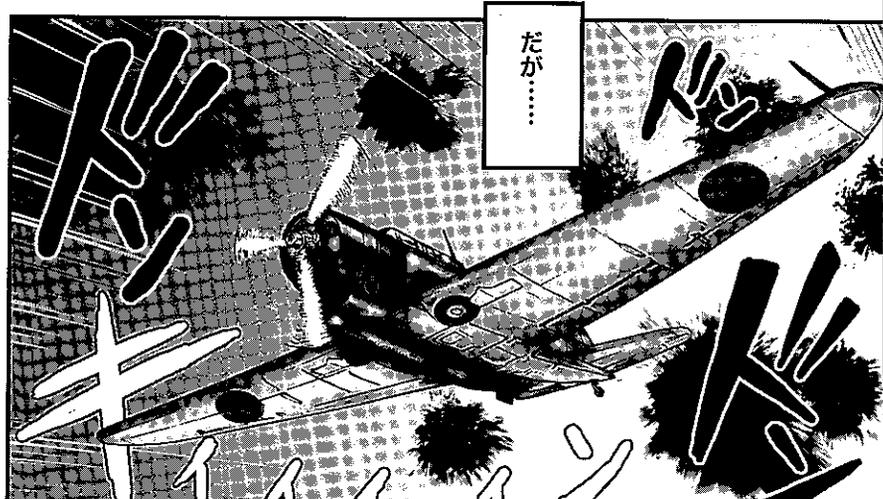
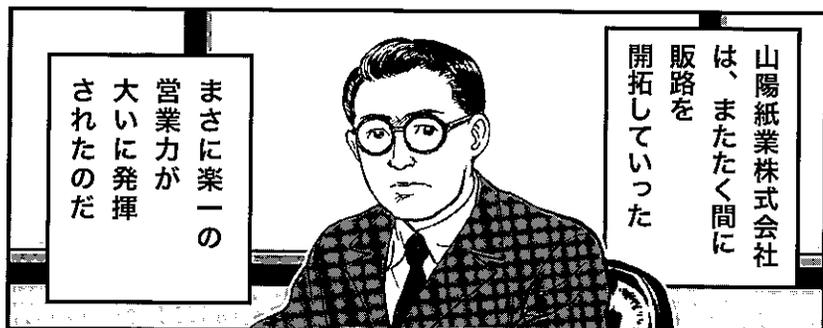
楽一は事業のスタートに
際し「社の為になくて
はならぬ人となれ」
という社訓を掲げて
スタートした

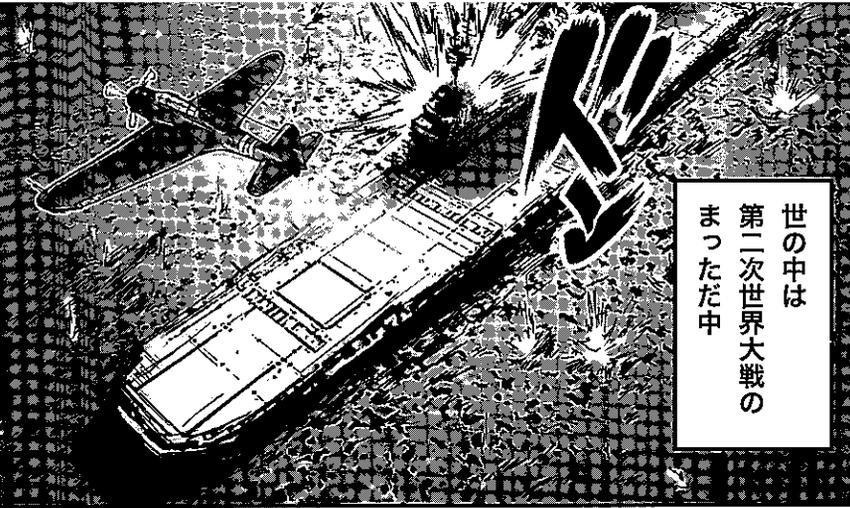
そして働く社員が社会の役に
立つ人間になって幸せに
なってほしいと願った



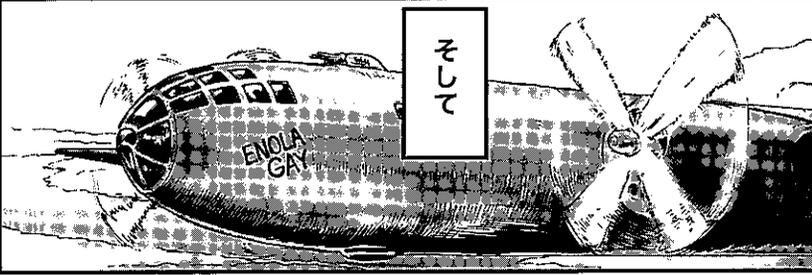
んんん!



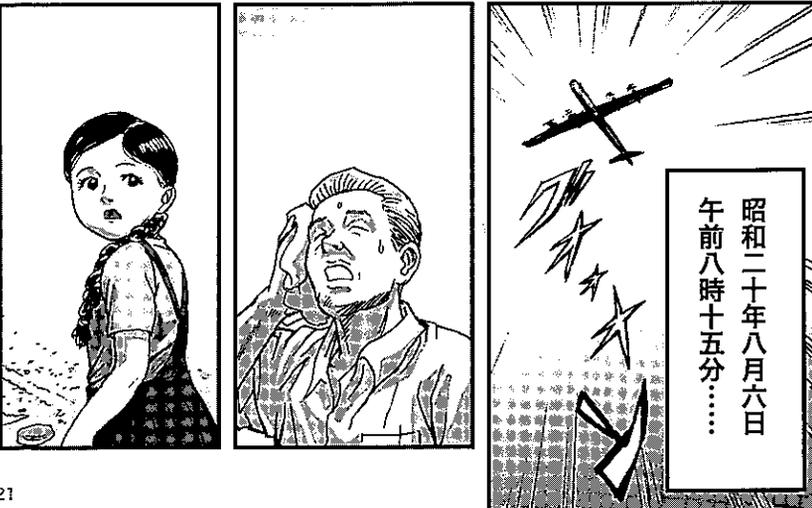




世の中は
第二次世界大戦の
まっただ中



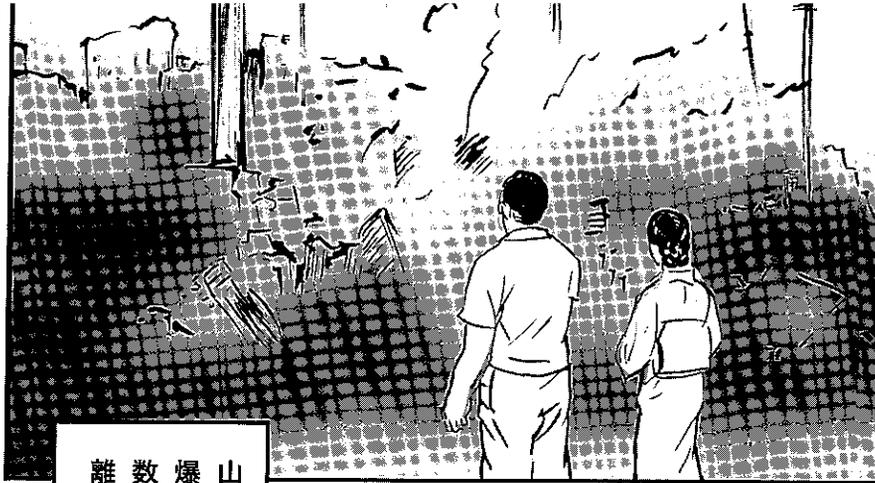
そして



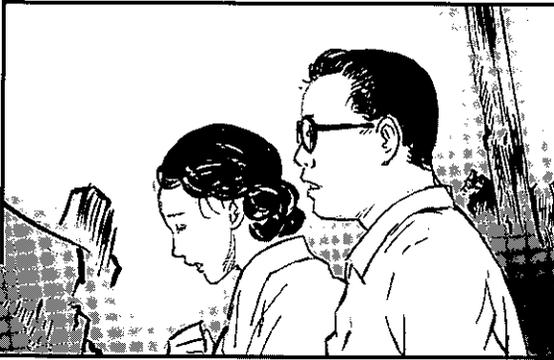
昭和二十年八月六日
午前八時十五分……







山陽紙業の本社は
爆心地から
数キロしか
離れていなかった……



俺が身を粉にして
築いてきたものが



一瞬のうちに
がれきの
山と化すとは……



なんと
あつけない



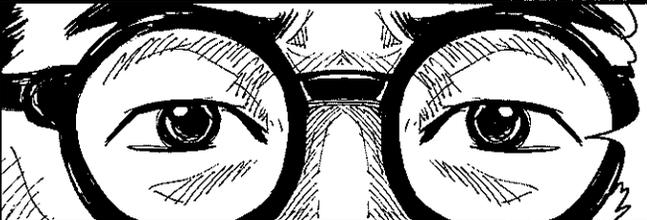
いや!

俺は

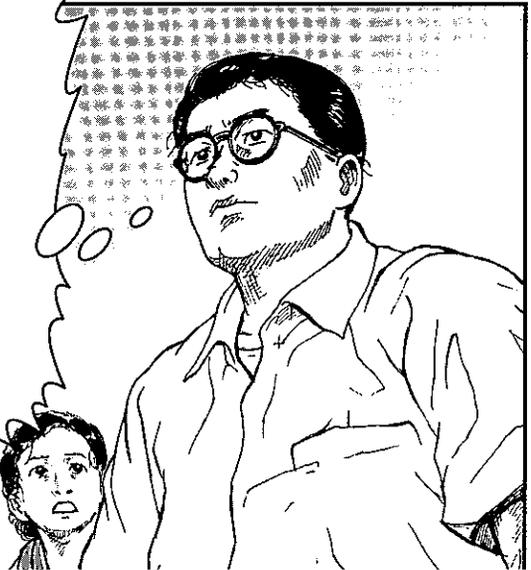
負けない!



ここから我々は
また新たな
道を歩むんだ!

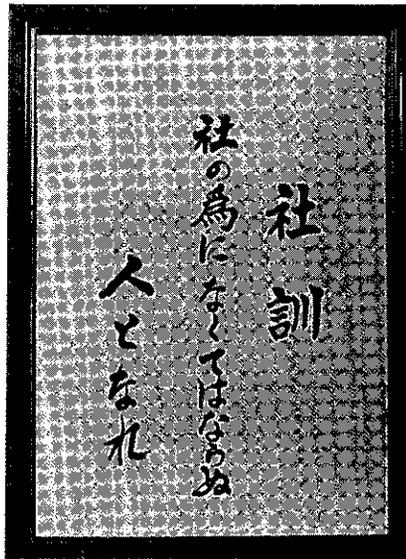


今日のこの日こそが
山陽の
創業の原点だ!





創業当時の原田楽一とトモ



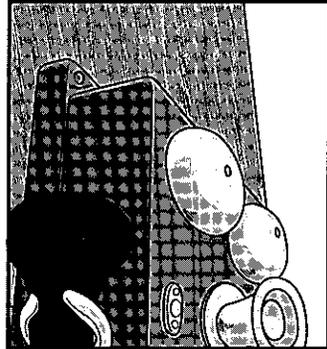
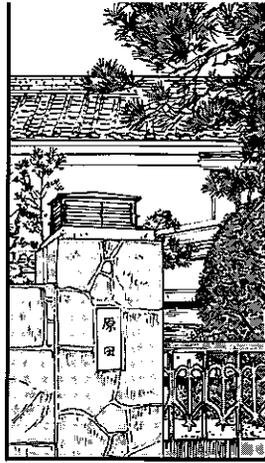
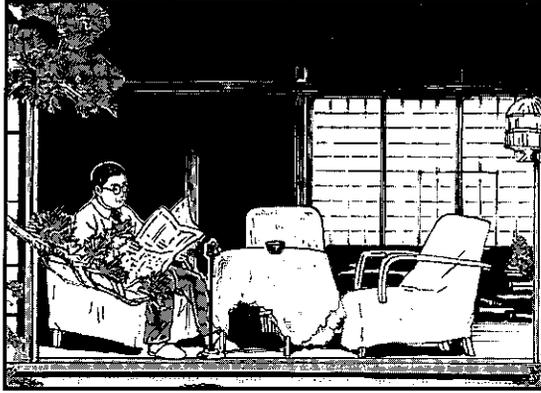
楽一の書いた社訓
(現在も山陽製紙の本社に掲げてあります)

動乱期

昭和二十一年～昭和四十九年

昭和二十五年

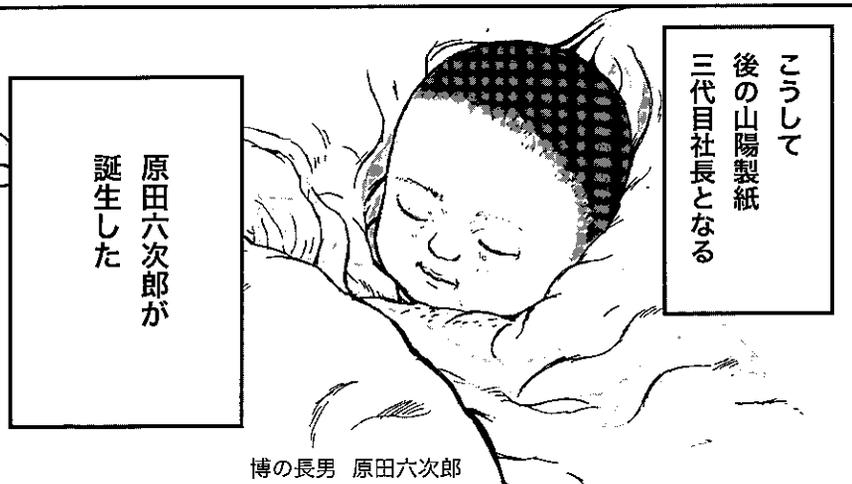
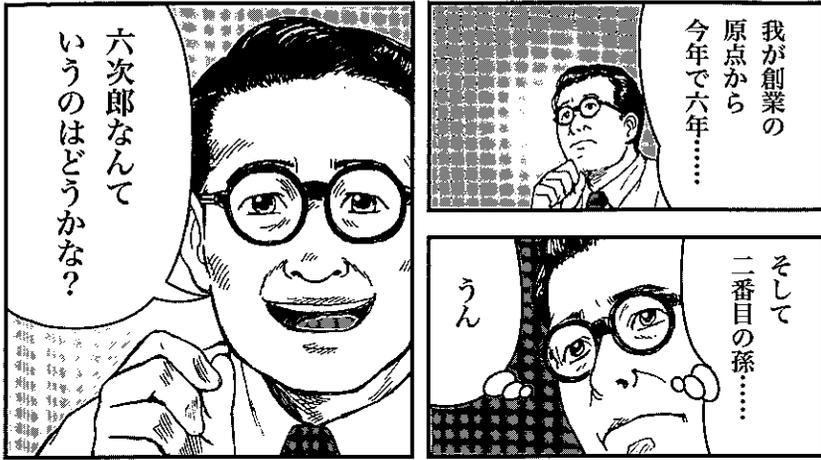


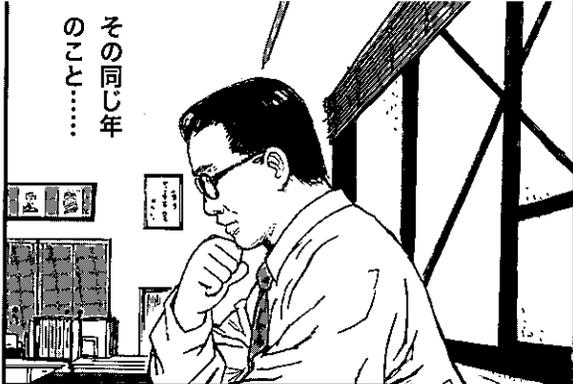
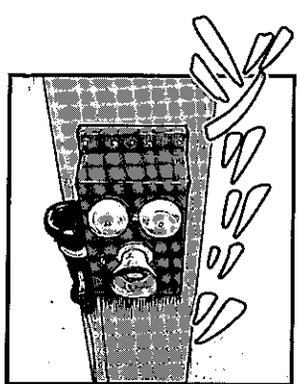




昭和二十三年に産まれた長女、満美子の名は、楽一が新たな「創業の原点」としたあの原爆の日から丸三年が経ったことから、名づけたのだった







その同じ年
のこと……



……わ
わかり
ました
検討して
みます



お世話に
なってます
は、はい
……



なんでも
廃業した製紙会社が
大阪にあるそうで
そこを買い取らないか
という話なんだ



銀行
からだ



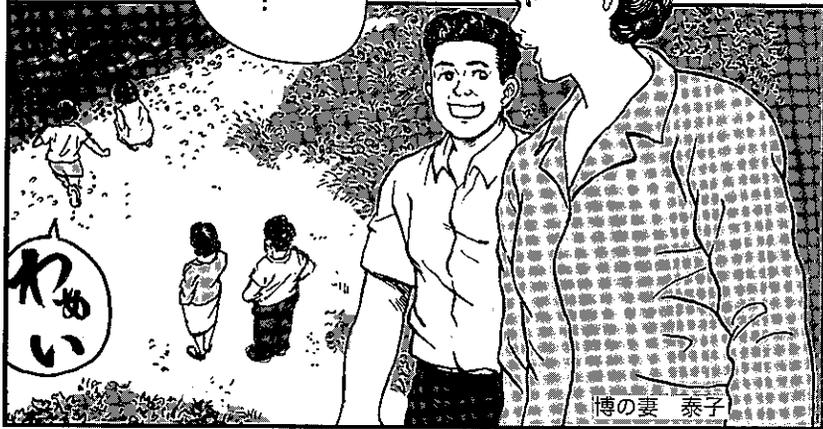
どうか
しましたか？
どこからの電話
だったん
ですか？





昭和二十八年
大阪府泉南郡
雄信達村
おのしんたちむら
(現泉南市)

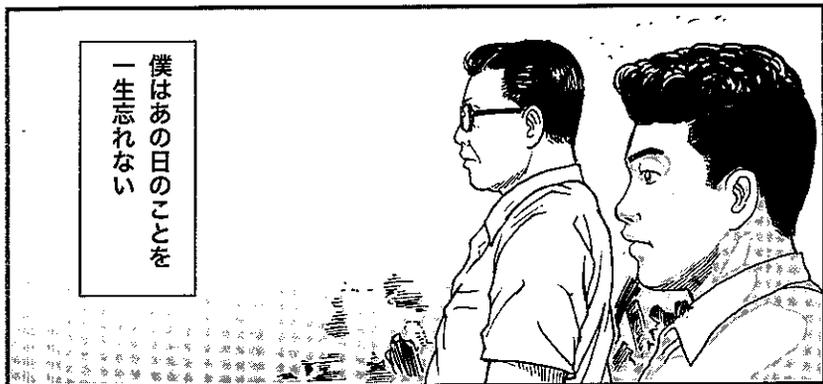
本当に何も
ない所ねえ……



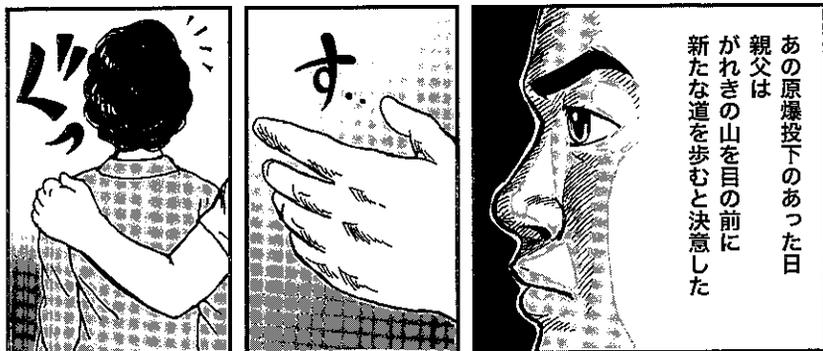
博の妻 泰子



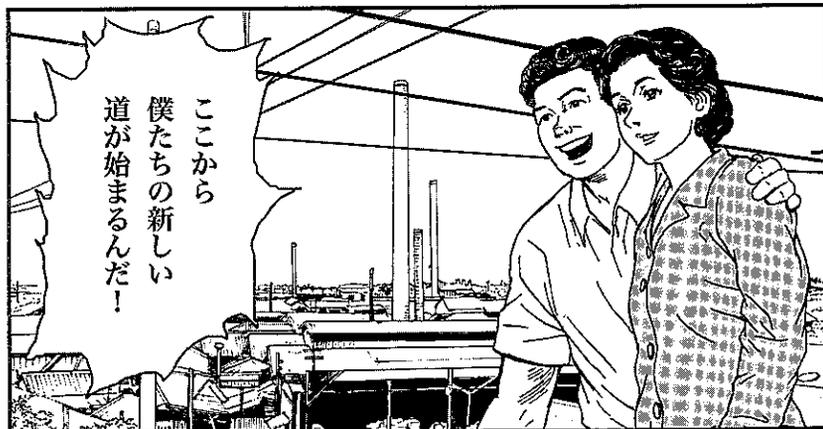
お魚いるか
なあ……



僕はあの日のことを
一生忘れない



あの原爆投下のあった日
親父は
がれきの山を目の前に
新たな道を歩むと決意した



ここから
僕たちの新しい
道が始まるんだ!

はじめて製紙工場を操業するに
当たり、楽一は以前に勤めていた
三次製紙から草間氏を
工場長に迎えた



草間信夫

草間氏の
指導により
紙の製造に
関して
素人同然の
社員が……

宇高繁範

永山盛美

金田徳一



紙の製造の
ノウハウを
覚え……



またたく
間に
製造業
としての

宮地良昭



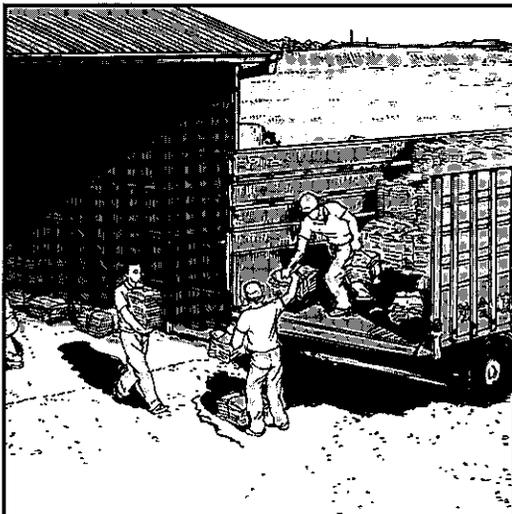
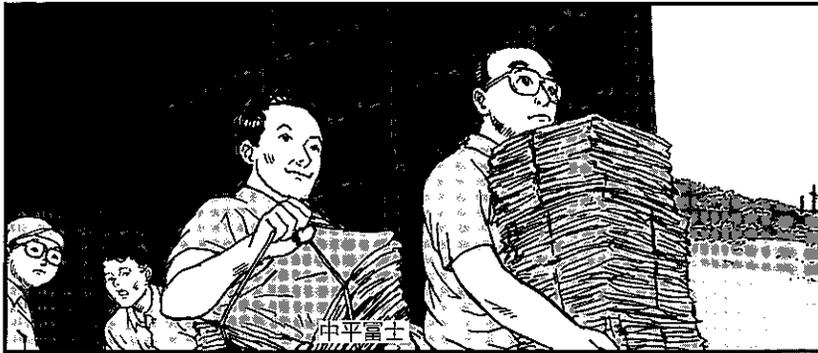
体制を
整えて
いった

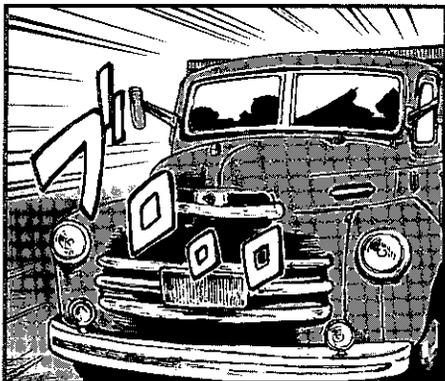


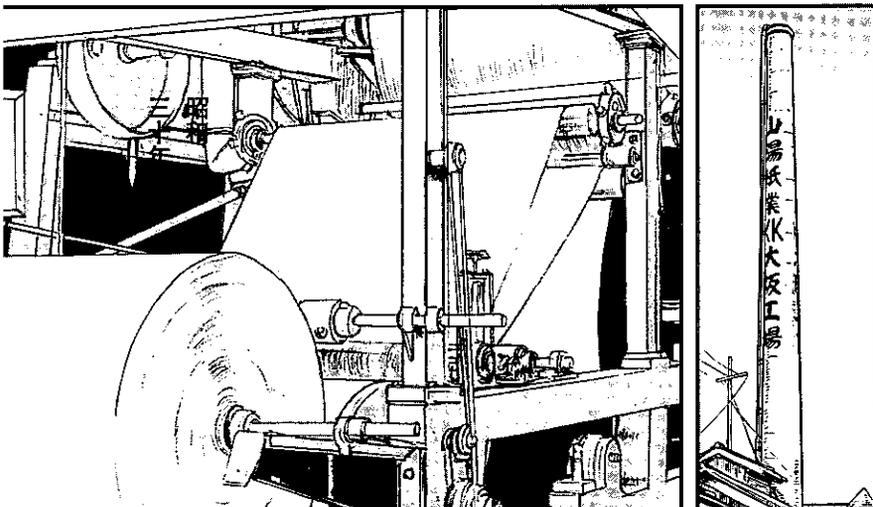
うひゃあ

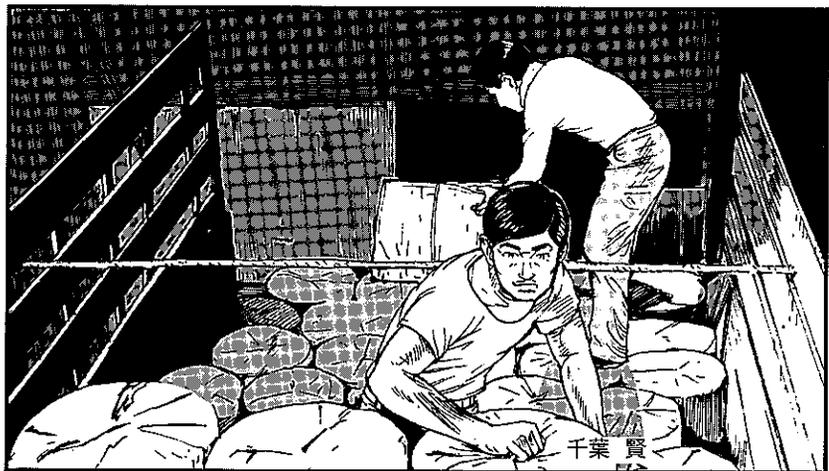
これを全部
整理するの
か

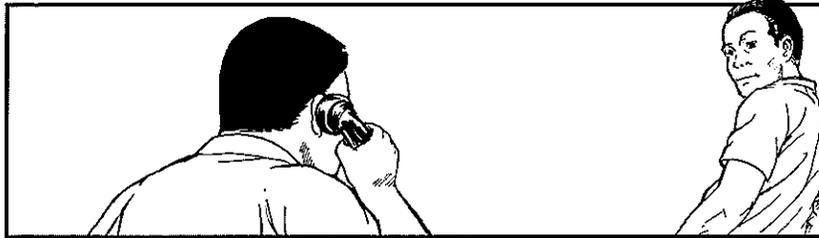










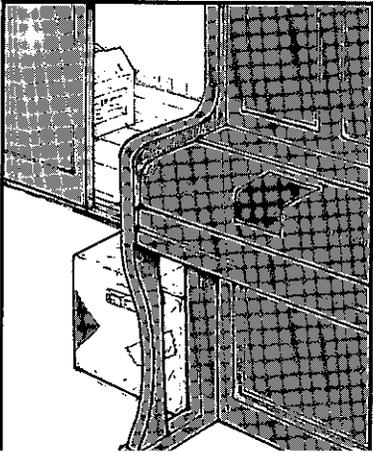
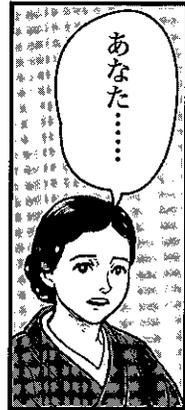




この時期に在籍された方、折田春人さん、植野松三さん、新谷成夫さん、榎本米一さん、細井音晴さん。



この時期に在籍された方、山下操さん、田中嗣三さん。





なんてことだ
大阪の工場も
利益が出ていた
矢先だというのに……



持っていける物は
全部持ってって
ちようだい！



大阪の
工場では……



ざわ
ざわ
ざわ
ざわ



広島の、とある銀行



まあ山陽紙業さんは
業績も優秀だし



なんの問題も
なかったわけ
ですから

仕入れ先からの応援も
得られているし
お得意さんも継続して
購入したいと
言っておられる



ただし

業務を再開するに
あたって、すぐに原田業一
さんがトップに立つと
なると
やはり……



わかりました

しばらくは
私が代表を
務めましょう



えっ！



経営のことならずつとそばで
見てきたので、ひと通りのことは
心得ているつもりです

……ほかに
何か問題でも？



わ
わ
わかりました
ではしばらくは奥様が
代表ということですか……



こうして
業務は
再開された



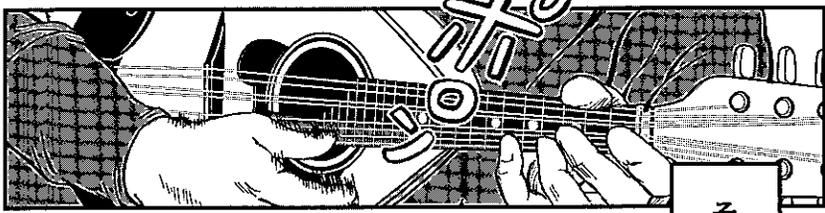
もつたい
ない……



利は元
に
あり！



広島の本社を山陽洋紙株式会社
大阪の工場を山陽製紙株式会社
と名前を変えて、またしても
新たなる出発となった



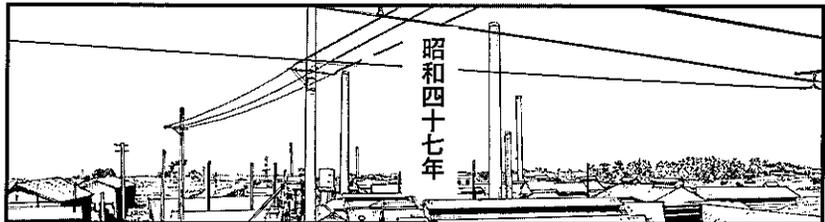
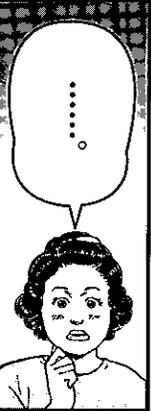
そして……

入部した
マンドリンクラブ
で待っていたのは

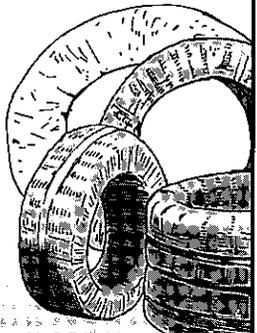


伴侶となる
千秋さん
(現専務取締役)
との出会いだっ

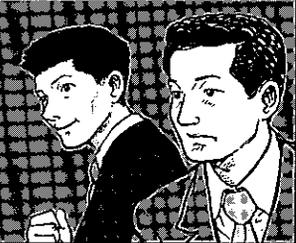
もしよかつたら卒業後
結婚してくれないか？



大阪では
お客様からの
要望があり、
創意工夫で
糸入りクレープ紙が
開発された



電線、鉄鋼関係の
お客様に片山、
新谷が売り込み
を開始！



一方、六次郎は
広島とも大阪とも
遠く離れた
新潟鐵工所に入社

幸せな
家庭を
築いて
いた





ところが昭和四十九年
石油ショックが起こり
船舶関係の会社は
大打撃を受ける



ただいま……



おかえり
ごほん
もうすぐ
だからね



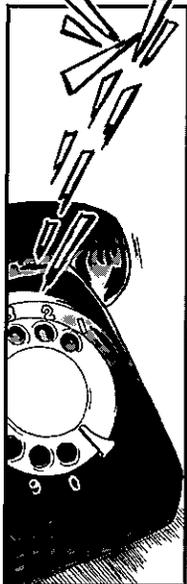
カチカチ



ふう

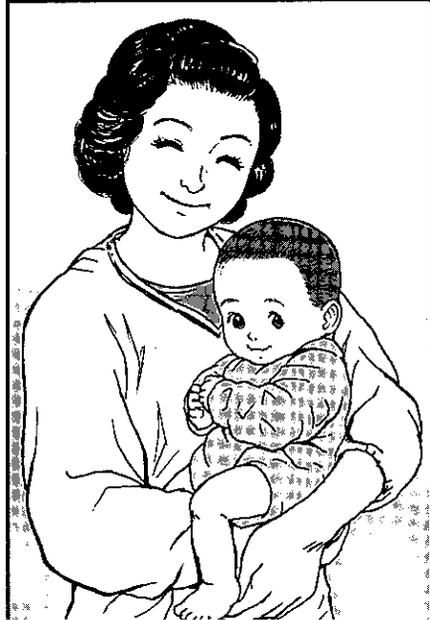
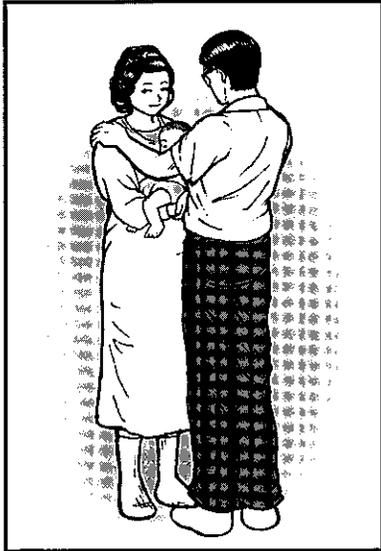
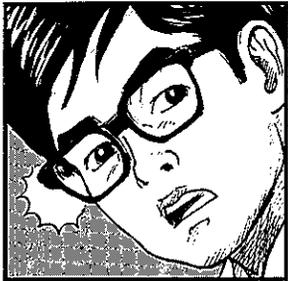
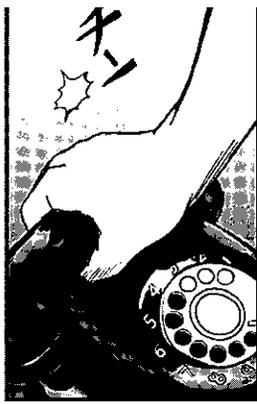


しん



いいよ
僕が出るよ





常に「創意工夫の心」を持って取り組む山陽製紙

昭和四十七年にクレープ紙の中に糸を抄き込んでほしいというお客様の要望に応えるために知恵を絞り、糸を抄き込むための機械を自社で工夫して作り、いろいろな種類の糸を抄き込み、テストしながら完成させました。

機械が故障しても多少のことであるなら、現場の作業員が旋盤、溶接技術を駆使して自分達で機械を修理し、簡単な機械は図面があれば自分達で作ります。

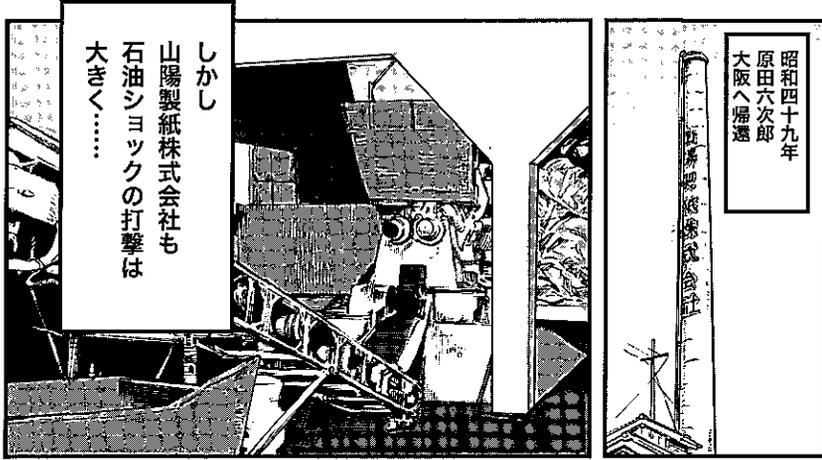
倉庫や小さな建物は自分達で作ります（一部はマンガの中に描かれています）。

一日に何回も紙替えをして小ロット抄造に対応します（他の会社は通常、一日中同じ紙を抄いでいます）。

梅炭クレープ紙の開発も含めて、お客様からこんな紙がほしいという要望に対して「できない」という前に、なんとかできないだろうか、といろいろ工夫することを怠りません。また、社内から多くの改善提案が出され、今年（平成十九年）は年間約五百件の改善提案が出されました。

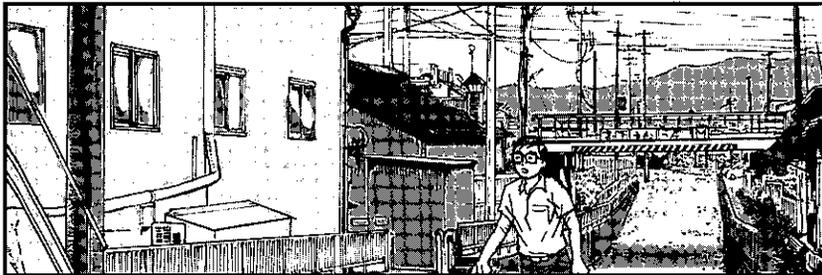
成長期

昭和四十九年



昭和四十九年
原田六次郎
大阪へ帰還

しかし
山陽製紙株式会社も
石油ショックの打撃は
大きく……



坊ちゃん
帰ってらっしゃっ
たんですか！

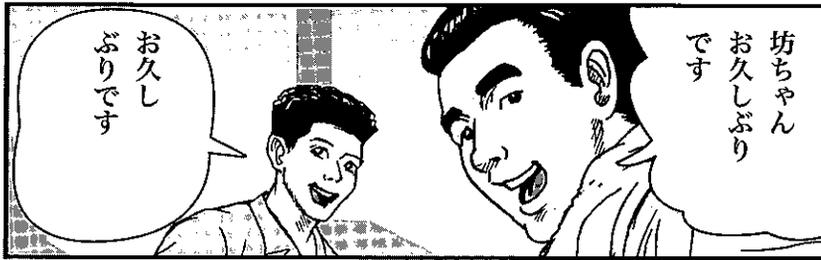
あ！

これは……

この時期に在籍された方、由藤広光さん、山崎幸之進さん、市紋房子さん、藤井幸雄さん、松本正一さん、田中春一さん。

この時期に在籍された方、木岡正廣さん、山里仙次さん、山下稔さん、柴田弘さん、吉田正一さん、大杉武夫さん、元木則胤さん。





いやあ工場も
止まっちゃって
することない
もんだから……

そんなら
この機会に俺たちで
倉庫を建てちゃおうって
話になってですね……

宮崎義久

真菜富重

岡田敏之

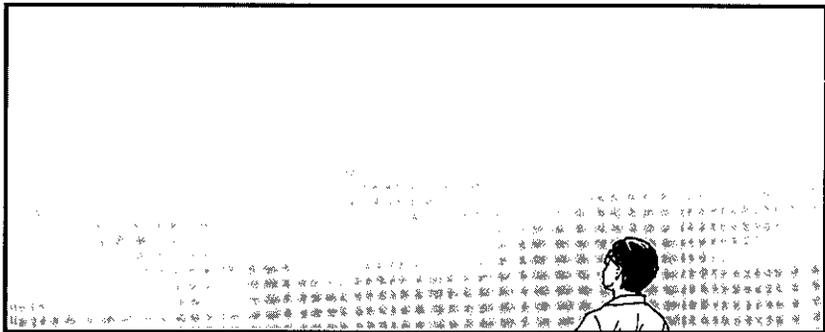
す
す
すごい！

これが
あなたのおじいさまと
お父さまが築いた
社風なんですよ

逆境にあっても
決してへこたれない
自分たちでできることは
自分たちで
やるってね

阿比留貞光

伊石勝利





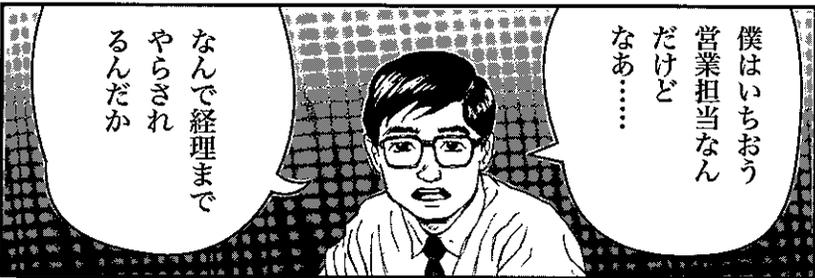


うーん
仕事
仕事……

よっ
代理さん！



もう！
みんなして
代理さん
代理さんって



僕はいちおう
営業担当なん
だけど
なあ……

なんで経理まで
やらされ
るんだか

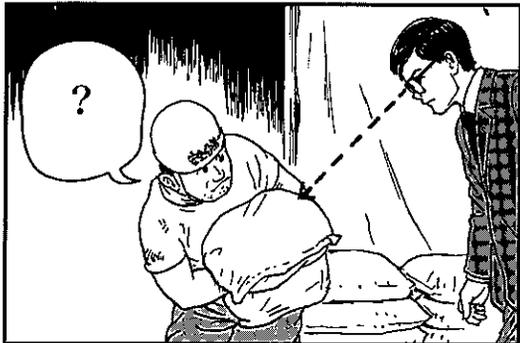


それに
手伝えることは
なんでもすべきだから
ときには経理代理

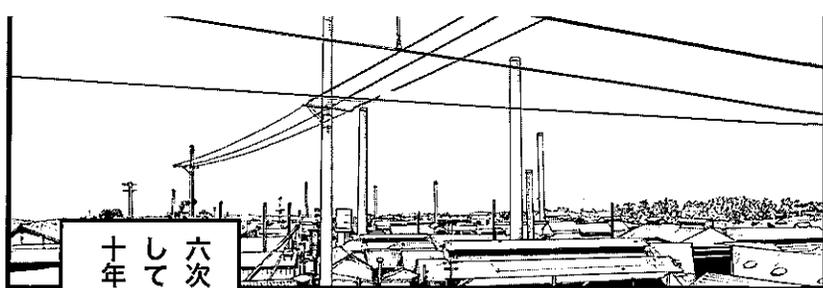


お前は文句だけは一丁前
だなあ、まだまだ営業
だつてヒヨッコ
なんだから
営業代理だろ？





六次郎は営業活動の体験と
実際に町の中で自社商品が
活用されているのを見て
お客様あつての
山陽製紙であることを痛感し
お客様への感謝の心が
実感としてわき上がるのを感じた

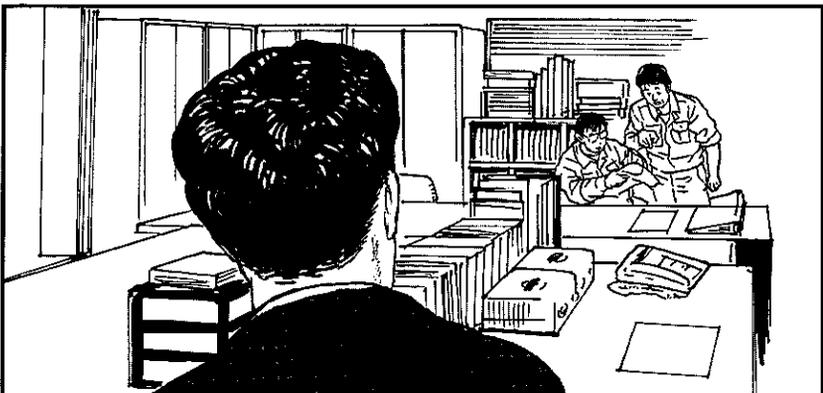
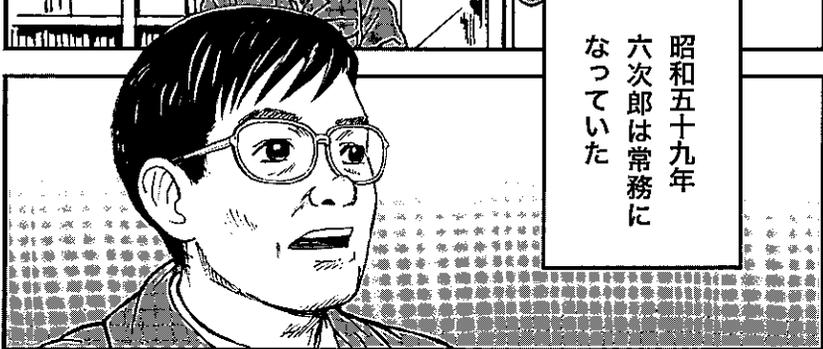


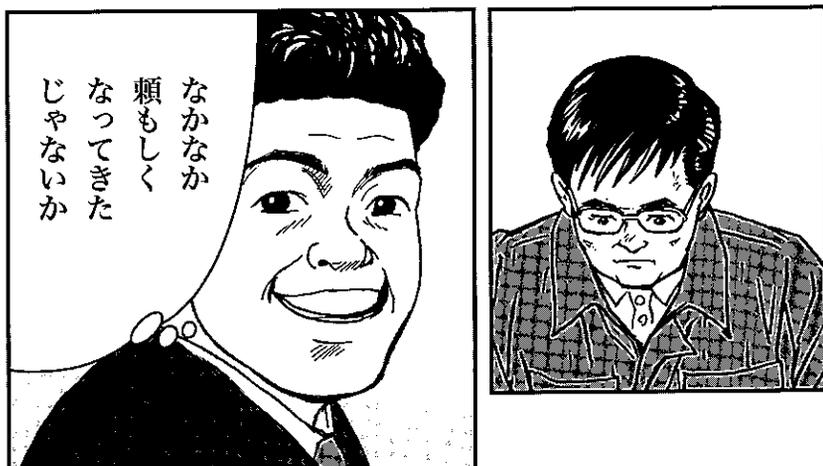
六次郎が入社
してから
十年の月日が流れ

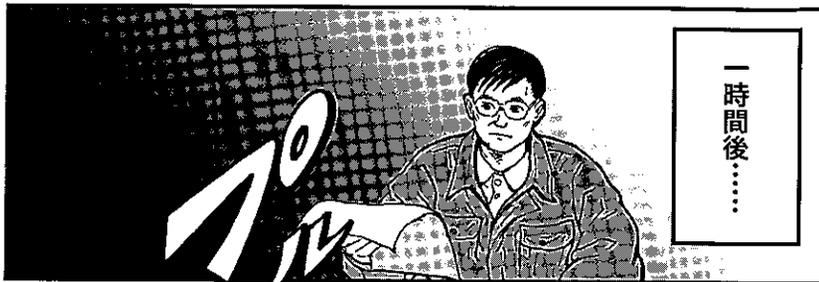


和田正臣

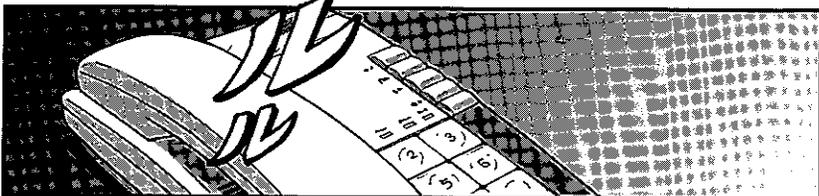
昭和五十九年
六次郎は常務に
なっていた



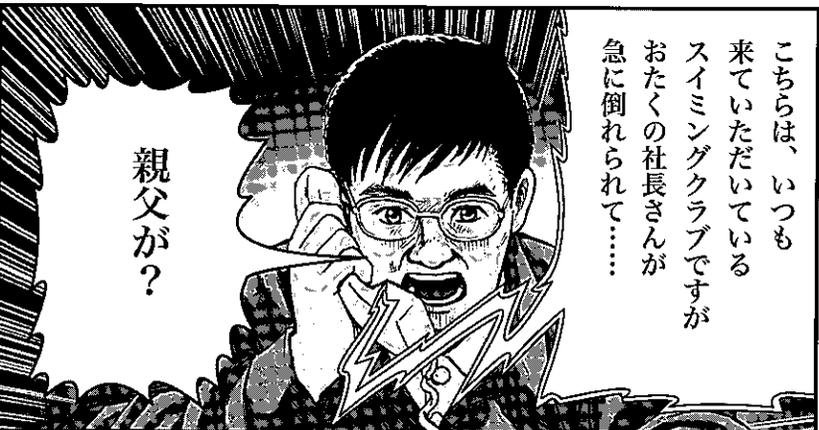




一時間後……

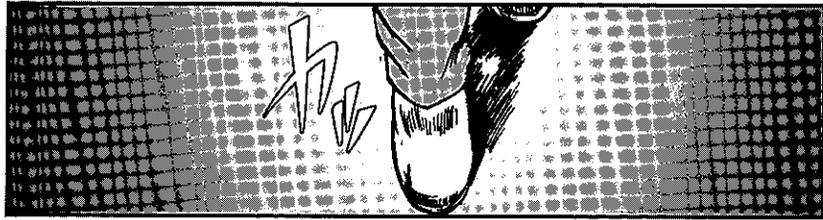


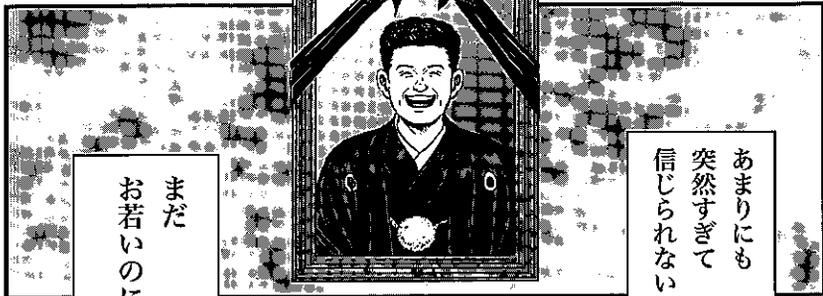
はい
山陽製紙
です



こちらは、いつも
来ていただいている
スイミングクラブですが
おたくの社長さんが
急に倒れられて……

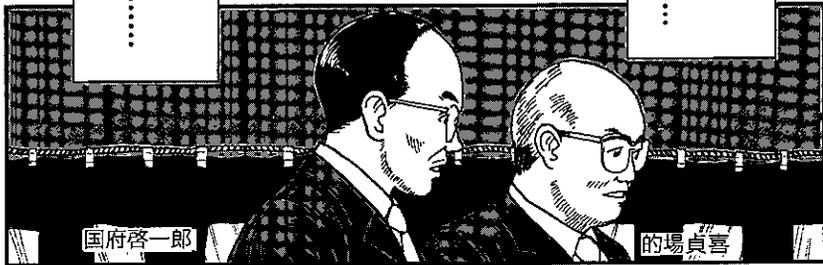
親父が？





まだ
お若いのに……

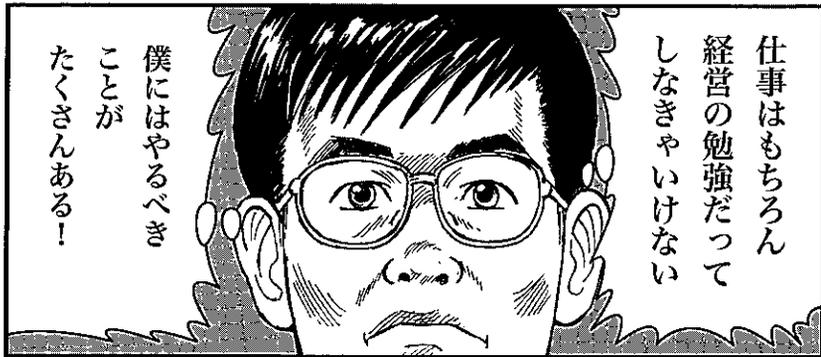
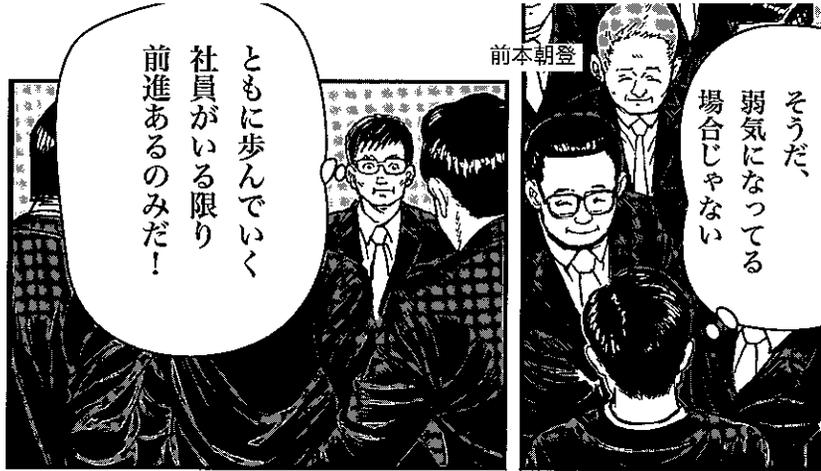
あまりにも
突然すぎて
信じられない……

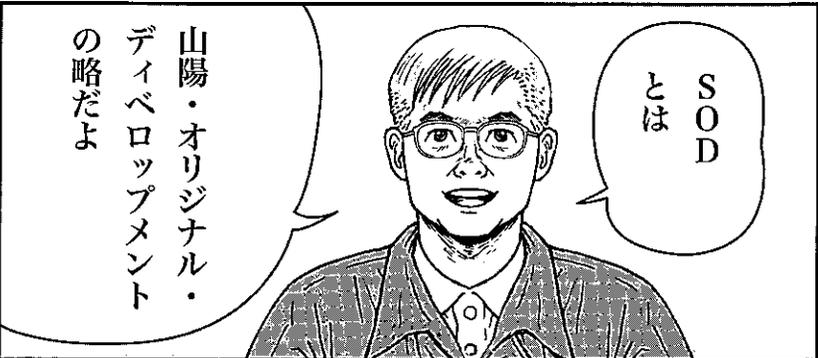
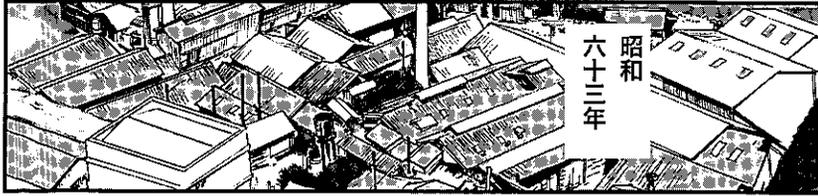


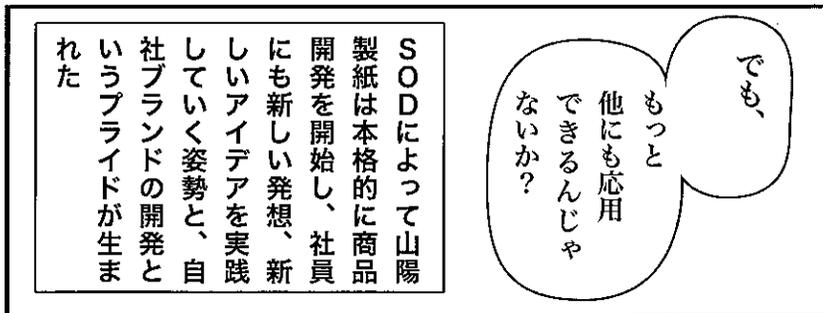
常務！
大丈夫ですよ

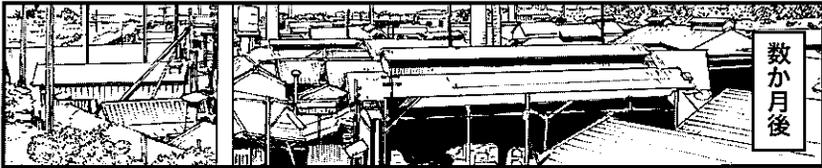
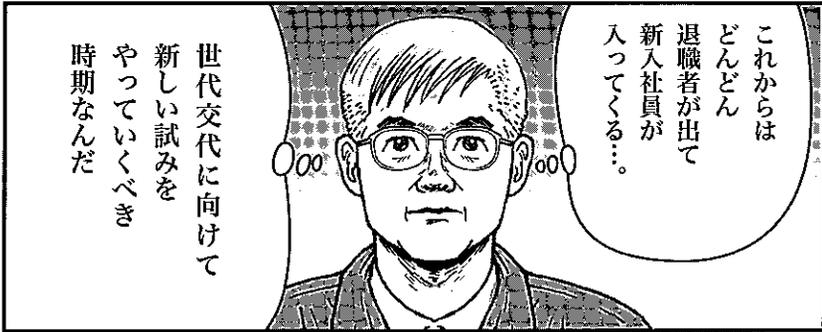












この時期に在籍された方、奥野仁三郎さん、奥野米三郎さん、井上守男さん、吉川宏さん、寺地一正さん。



えーっ！
そんな
大事な？

庄山さん
度胸ある
なあ

社員の意識も
少しずつ
変わり始めていた……

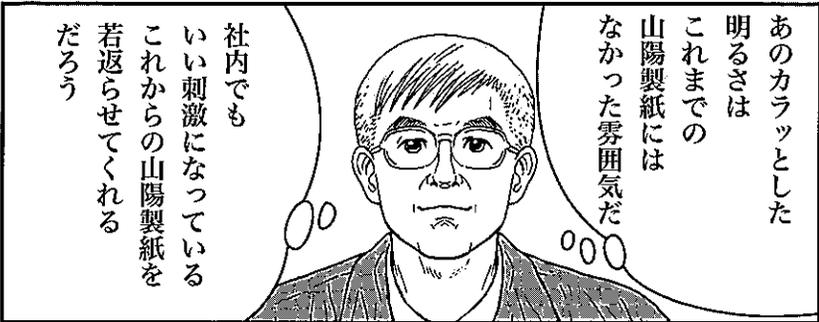
平成元年

山陽製紙
山陽製紙株式会社

おはよう
ございます！

中村秀人







国府東一

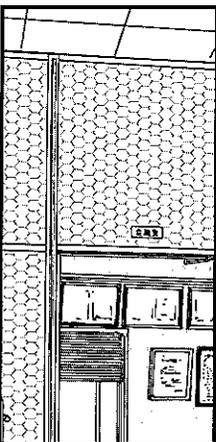


はい

はい
まじごとだ
申しわけありません



何か
あったんですか



ミーティング
が必要だな



えっ!

クレームが
発生した





お客様に工場見学を
させていただきたい
とお願ひしたところ
ひじょうに好意的に
受け入れて
いただいた



中野晴夫

気を引き締めて
お客様に
喜ばれる製品を
作ろう!



そうか!

商品を通して
我々は、たしかに
社会貢献して
いるんだ

竹下浩一

真菜富重

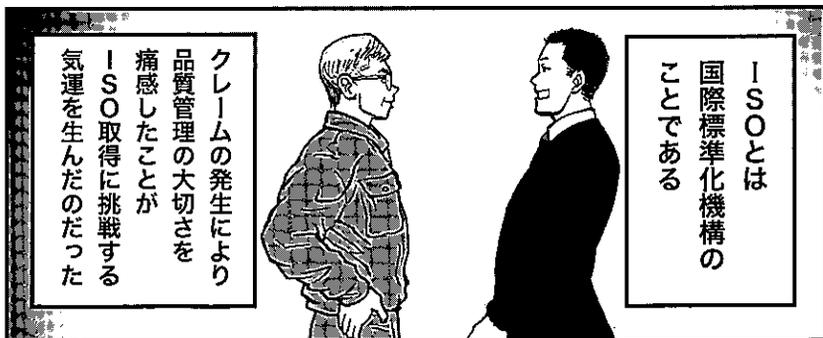
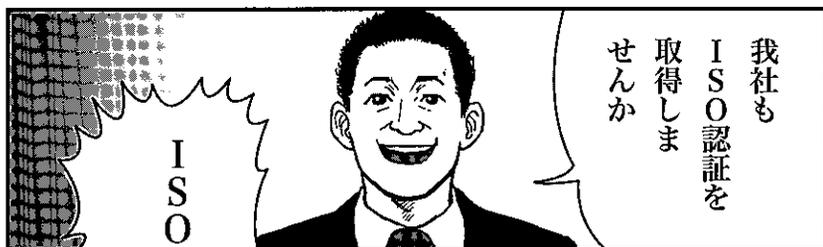


この経験は
後々、大きな結果を
生むこととなる

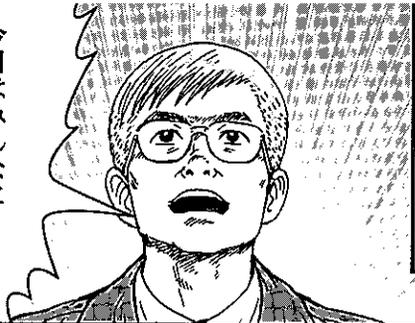


品質管理は
もの作りの基本であり
こんなにも大切な
ことなんだ!

松崎英樹



ある日の朝礼で……



今日はみんなに
発表したいことがある
我社は今後ISO
認証取得を目標に
掲げる！



ISOとは……



ISOって
何？

小城京子

和田充史

磯元耕一



説明を
受ける
社員たち
の表情が
変わって
いった

上村治生

大江史郎

杉野 博

楠本志郎



おお！
なんと！



国際的に素晴らしい
品質だつて
認められること
なのか！
そんなにすごいの
本当にうちの会社が
取れるのかな？

経営者の
責任感

従業員の意識

製品の品質

資源管理

やる気だけでは
取得できない
全社員一丸となって
取り組もう

増谷浩子

楠本志郎

大迫良人

国府東一 原田千秋

ISOと
いう目標は
社員の意識を
高め……

これまで以上に
社員の士気も
上がった

中村淳三

松野早苗

水野和夫
7030

そして、ついに……

山陽製鋼

平成十四年
五月



ISO9001
2000
認証取得!

うれしい!
やりましたね
社長!

和田充史

杉野 博

おめでとう
ございます

スゴイ!

矢戸直樹

ありがとう

みんなの努力が
あってこそだ!
山陽の
結束力はどこにも
負けない!

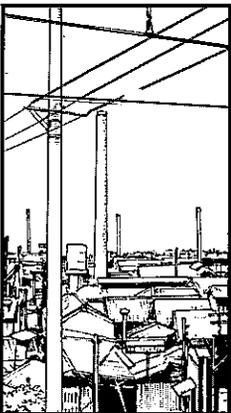
ISOは品質保証
だけでなく、顧客の満足
向上のためにある

これからはお客様の声に
耳をかたむけて
より良い製品を
作っていこう!

翌
平成十五年

梅炭タオル開発成功

捨てられる梅の種を有効活用







山陽製紙の対応は
すばやく
すぐに試作品に
とりかかった

藤本康彦



行ってみるとなんと
紙にも梅炭が抄き込め
ないか
ということだった



ついに
できた！

松崎英樹 竹下浩一 藤本康彦 中野晴夫



平成十七年



炭が入っているから
消臭、防カビ、防虫
などに効果アリですよ

いろんな製品に
応用が利くし
廃棄物利用で
環境にもやさしい……

これ、
いけますよ！





合理主義って
いうのかなあ

僕らの世代とは
またちよつと
違う感じですね



僕の印象ですけど
なんていうか
ちよつと
ドライですよ



いや、そろそろ
ホームページを新しく
見直してみるのも
いい時期なんじゃないか
と思つて



そうか……
あ、すまん
すまん

ホームページ
がなんだつて？



それ、
若い社員に
やらせて
みないか？

……

……

いいかも
しれない！



それだ！

わあ、
ビックリした

五月



おのさきがわ
男里川なら四季折々の風景があるしな
ちようどいい

ホームページの中には
会社がどんな場所にあるのかって風景も
必要だろ



藤本康彦
橋本正樹



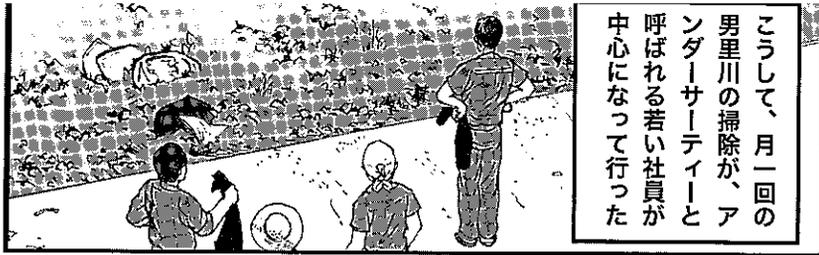
げっ！



なんだよ
これ！

こんなの
載せられない
よ





こうして、月一回の男里川の掃除が、アンダーサーティと呼ばれる若い社員が中心になって行った



UNDER30

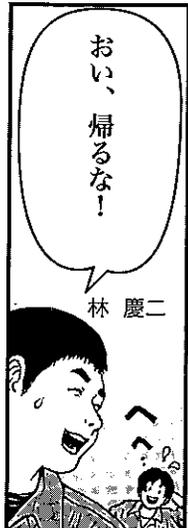
アンダーサーティ

緑 裕之 一宮永裕樹 林 慶二 池宮大樹
 水田直哉 森下健次 黒木 篤
 矢戸直樹 松山和幹
 橋本正樹 宮崎 寛 水野和夫 真菜富重 藤本康彦



よっしゃ
 始めるぞ！

水田直哉 水野和夫



おい、帰るな！

林 慶二

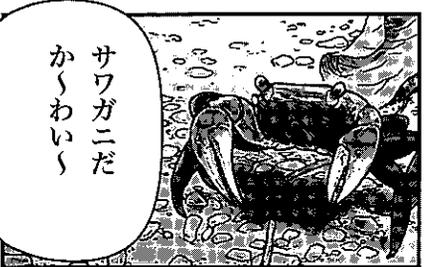


うわあ、
 思った以上に
 汚いなあ



あ、カニがいる！

松野早苗



サワガニだ
かわわい



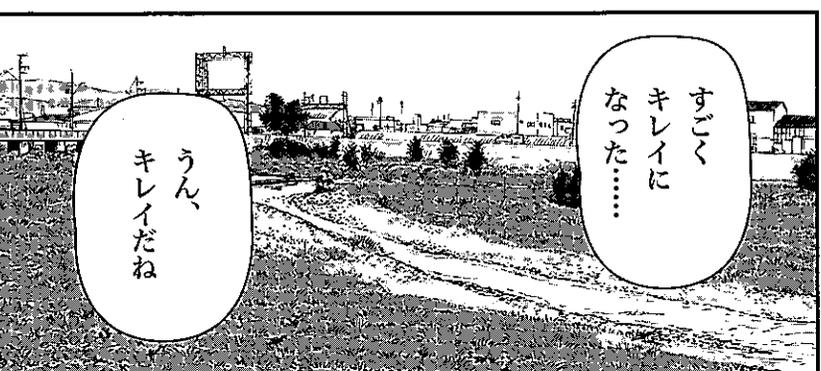
おいおい、遊んでないで掃除しろよ

木地啓造

はい



さわさわ



うん、キレイだね

すごくキレイになった……

山陽製紙のホームページ (<http://www.sanyo-paper.co.jp>) の中の「研究開発」↓「山陽日誌」↓「Under 30」の取組み 2006.06.25 ↓「番外編1」番外編2」にサワガニの写実があります。



林 慶二

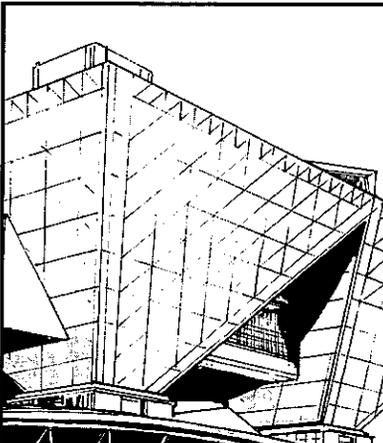


若い連中の
雰囲気がちよつと
変わってきた
みたいですよ
前より生き生き
してるって
いうか……

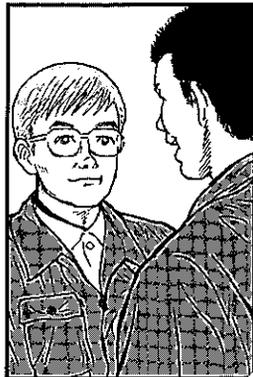


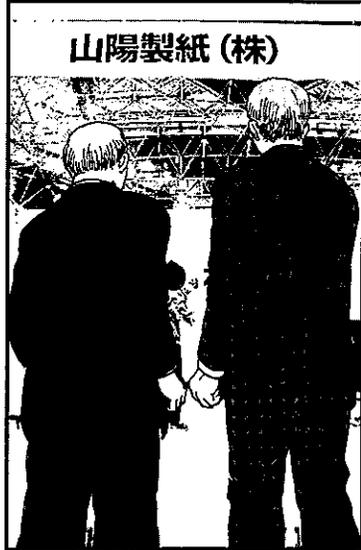
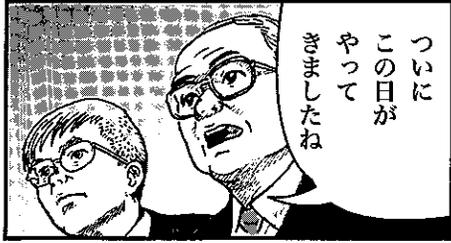
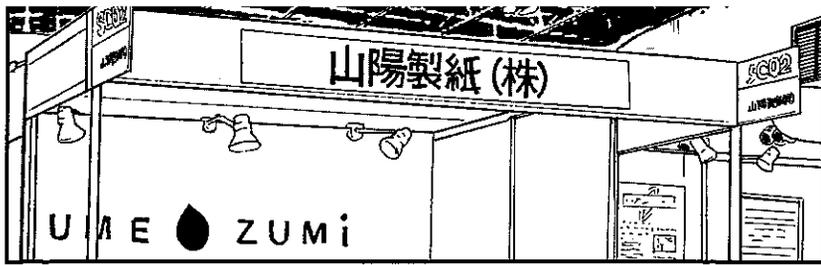
いやあ、
驚きました

どうした？



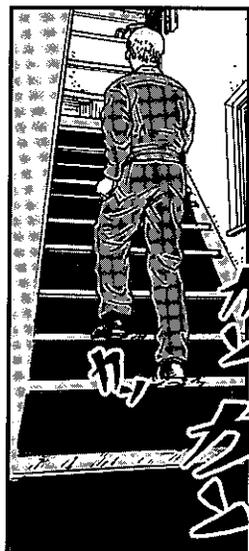
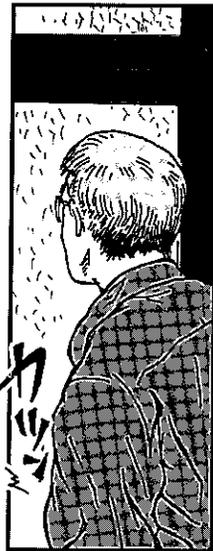
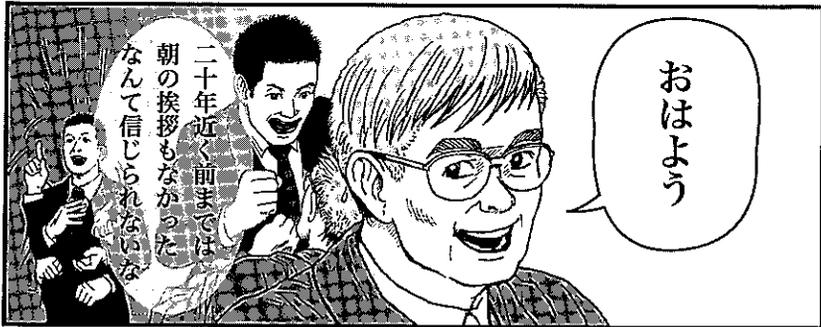
平成十八年五月
有明・東京ビッグ
サイト

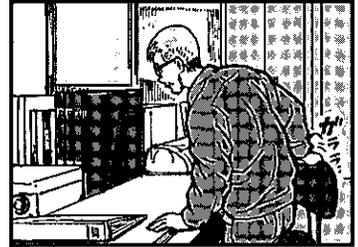












山陽紙業株式会社が倒産の
憂き目に遭い
山陽製紙株式会社として
甦ってから
今年でちょうど五十年……

目的を持って
社会貢献できる会社に
我社はなっている
だろうか？

……
いや、答えを出すのは
まだ早い
願わくば私は
社員の子供たちが親と同じ会社で働きた
いと思ってくれるような会社になりたい
そのためには
常にビジョンを掲げて前進するのみだ

